

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

エントリー学校名：茨城県鹿嶋市立三笠小学校

活動名： 魅力あふれる学校づくり
 学校，家庭，地域の連携を通して

解決すべき課題：

本校は、児童数 745 名，PTA 会員数 610 名の大規模校である。全国各地より転入した人々も多く、教育に対する関心は極めて高い。

本校の教育目標である「心通い みんなが輝く三笠っ子の育成」の達成に向け、必要な環境を子供たちにいかに提供し整えていけるかを考え、教育活動にあたっている。そのために、まず、教職員と保護者、地域との信頼関係をより強固に構築できるよう、意識を高めている。子供たち一人一人が、知・徳・体の充実を図り、やがて、地域を担って活躍できる三笠っ子を育成できるよう、これからは今まで以上に家庭・学校・地域が連携し、魅力あふれる学校づくりを行っていくことが課題である。

目標・方針：

『教職員と保護者が一丸となって学校づくりをしよう！全ては子供たちの成長，未来に繋がる！』という思いを含め、スローガンを設けている。まずは教職員と保護者が、未来のある子供たちのために「魅力ある学校」，「大人に憧れ成長できるきっかけをつくれる学校」にするために「今できること」を考え、魅力溢れる学校づくりを行っていく。

活動内容：

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ア 「PTA ハンドブック」の配付 | オ 仕事のスマート化 |
| イ PTA 本部活動の充実 | カ おやじ（親地）の会の発足 |
| ウ 「運営委員会だより」の配付 | キ 地域との連携 |
| エ PTA 各委員会の活動内容，活動時間の工夫 | ク 「仕事について知ろう」の開催 |

活動の成果：

- 子供たちとふれあう時間や親子ともに学び合う機会をより多くとれるよう、教職員，保護者，地域の方々が協力し、様々な行事や企画を実施してきた。子供たちもそれらの機会を楽しみにしている姿が見られた。
- 年々、各委員会のそれぞれの活動に、自主性と創造性、内容を精選したスマート化がより高まってきた。
- 男性会員の P T A 活動への参加が増加し、運動会前の奉仕作業では、親子で汗を流す様子も見られた。新たにおやじ（親地）の会が発足し、父親の力強さと優しさを子供たちに伝える企画などを開催することができた。
- 5，6 年生向けに実施した「仕事について知ろう」では、地域で活躍する方々から仕事への情熱や働く姿勢，働く意義を直接聞くことができ、自らの将来働くことへの見通しをもつことができた。

アピールポイント（アイデアや工夫）：

- 「参加しやすい PTA 活動」に向けた、仕事のスマート化，仕事の精選を行った。
- ホームページ上に活動内容を掲載したり，保護者向けたよりを発行したりした。
- キャリア教育の一環として，地域人材を生かした「仕事について知ろう」を開催した。



写真1 PTA 本部 運営委員会



写真2 PTA 本部 運動会場所取り



写真3 広報委員会 広報誌作成



写真4 環境整備委員会 ヘルマーク集計



写真5 教養委員会 多肉植物寄せ植え教室



写真6 おやじ（親地）の会 ライン引き



写真7 地域連携 マナーアップキャンペーン



写真8 地域連携 仕事について知ろう